



KOSAKA

2017年 コサカ臨床医様向けセミナーのご案内

LASER

Seminar

Information

リスク低減！ 工夫で変わる安心・安全な日常臨床



講師 **田村 仁志**先生

昭和63年 田村歯科医院開業

東京歯科大学非常勤講師

(株)ジーシー

(株)パナソニックデンタル

レーザーインストラクター

昭和薬品化工(株)製品アドバイザー

元 ロート製薬(株)アドバイザー

POI、ICOI会員

- ① ほんの少しの工夫で変わる日常臨床
- ② 有病者・高齢者へのレーザー活用症例事例
- ③ CO₂レーザーによるチェアタイムの短縮と痛みの軽減
- ④ プチホワイトニングによる患者さんのモチベーションアップ
- ⑤ マイクロスコープ拡大視野でのCO₂レーザー活用方法

CO₂レーザーの使用例

口内炎・膿瘍切開・知覚過敏・抜歯後止血・外傷・表面麻酔
メラニン色素除去・ドライソケット・義歯切断・インプラント・歯肉切除
マージンライン調整・根管治療

主催：株式会社 **コサカ** 協賛：株式会社ジーシー

日時：2017年 10月 1日(日) 13:00~17:00

会場：株式会社コサカ 3F 研修室 環七通り・内回り側、豊玉陸橋そば(駐車場完備)

住所 東京都練馬区豊玉中2-18-14 TEL 03-3557-4111

定員：20名様

対象：歯科医師 / 歯科衛生士

お申込方法：下記申込書にご記入の上、FAX(03-3557-4116)にてお送り頂くか、弊社営業担当にお渡しください。

田村仁志先生「リスク低減！工夫で変わる安心・安全な日常臨床」申込書 2017/ 10/ 1 (日)

貴医院名	ご住所 〒 (TEL)
ご芳名	弊社担当 お車でお越しですか はい / いいえ ○をお付けください

講演内容について

●心疾患、高血圧、糖尿病などの有病者へのレーザー応用

・超高齢者社会となった日本では心疾患、高血圧、糖尿病などの全身疾患抱える方が爆発的に増加しております。投薬の影響で麻酔できない症例に対してのレーザー活用事例や止血等での有効性を案内します。

●マイクロスコープを使用したレーザー臨床応用

・マイクロスコープを使用した拡大視野における有効性は肉眼では見えない細かな部分まで治療を行えることができます。マイクロスコープとレーザーを併用することにより細かなマージン部への応用や根管内の環境をよりよく整えることができます。

●コミュニケーションを重視した地域密着のロコミづくり

・歯科医院経営は他医院との少しの差を積み重ねていくことで、大きな差になります。

・ロコミを発生させる仕掛け(仕組み)とは

【待合室においてある本、雑誌、リーフレットについて】

【院内に掲示するポスターについて】

【院内コミュニケーションの重要性について】

【院長が変わればすべてが変わる】

・口腔内カメラを使い、患者さんに感動を与えロコミづくりに活用する。

●プチホワイトニングの臨床活用法(レーザーを使用)

・プチホワイトニングを通じて患者自身が感動し、自分の歯や口の中に対し関心を持って頂く事により、歯科医院の増患、収入のアップにつながるシステム。

・オフィスブリーチ、ホームブリーチを薦めるためのモチベーションアップとしての活用。

・ロコミづくりのツールとしての活用。

●メラニン色素除去の臨床活用法

・レーザーを使用し無麻酔でメラニン色素除去を行う。

【歯肉を黒ずみが無くなれば、歯の黄ばみがきになる】

●ステインクリーナー(キュキュ)の臨床活用法

・PMTICへの活用

・メラニン色素除去への活用

●ファイバーポスト、CAD/CAM 冠へのレーザー活用

・CO2レーザー活用に補綴物の接着力向上